記入日 2019 年 6 月 21 日

会社・団体名	株式会社 堀場製作所 英文名： HORIBA, Ltd.			
技術・設備名	大気モニタリングシステム： PM2.5 自動成分分析装置 PX-375、 大気汚染監視用微量ガス測定装置 AP-370 シリーズ			
分類		（1）省エネルギー		（5）水処理
		（2）新エネルギー		（6）土壌汚染防止・土壌改良
		（3）大気汚染対策	○	（7）スマートシティ
		（4）循環経済		（8）その他
特徴（PRポイント）	大気モニタリングシステム（*AQMS）は、風速、風向き、その他の気象パラメータ、大気汚染物質（SO2、NOx、CO、O3、THC 等）の濃度、および粒子状物質を一年中連続測定する施設です。 モバイル AQMS は、1 つのシステムで複数のサイトを監視するようにカスタマイズすることもできます。測定されたデータは遠隔監視でき、様々な形式で地方/中央当局に出力され、各地域の大気汚染状況をリアルタイムに把握することもできます。 また、お客様の要望に合わせて設計し、大気汚染監視の様々なニーズにお応えします。 ＊ Air Quality Monitoring System			
具体的な省エネ・環境効果、経済性	中国の変わりゆく規制に対し、その都度厳しい審査基準に合格してきました。その実績とノウハウから、高精度かつ高い信頼性のある製品に加え、お客様のニーズに応えることのできる柔軟性を兼ね備えたサービスを提供することができます。 また、大気汚染状況のリアルタイム把握により、健康影響の減少、遠隔監視の実現により、人件費削減に貢献します。			
概要・原理	AQMS には、PM2.5 自動成分分析装置 PX-375、大気汚染監視用微量ガス測定装置 AP-370 シリーズ等が搭載可能です。 PM2.5 自動成分分析装置 PX-375 は、蛍光 X 線分析とβ線吸収法を、AP-370 シリーズは、測定物により原理は異なり、非分散型赤外線吸収法、化学発光法、紫外線蛍光法、紫外線吸収法、水素炎イオン化検出法、β線吸収法を採用しています。			
実績	最近中国では、大気汚染対策として、工場での排出源、脱硫設備、脱硝設備に関する規制強化の影響で、煙道排ガス分析装置 ENDA に加え、大気汚染監視用微量濃度ガス分析計 AP-370 シリーズの需要が急激に高まっており、中国向け約 2,000 台、世界で約 30,000 台の販売実績、ENDA は中国向け約 4,000 台の販売実績があります。また、PM2.5 自動成分分析装置 PX-375 は中国向け 4 台、世界で約 30 台の販売実績があります。（2019 年 6 月時点）			

中国での連絡先	担当者名：劉 波 TEL： +86-10-8567-9966 E-mail：bo.liu@horiba.com 〒100080 北京市海淀区中关村西区海淀东三街 2 号 欧美汇大厦(新东方南楼)12 层 堀場(中国)貿易有限公司 北京分公司
日本での連絡先	担当者名：林 奨 TEL： 03-6206-4726 E-mail：susumu.hayashi@horiba.com 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町二丁目 6 番 神田淡路町二丁目ビル
Web URL	http://www.horiba.com/jp/process-environmental/products-jp/ambient/